

多くの満足と

多くの感動の年に

— 年頭ご挨拶 —



株式会社インテック
代表取締役社長
滝澤 光樹

明けましておめでとございます。
皆さまにおかれましては、良きお正月をお迎えになつたことと存じます。

東日本震災は、エネルギー、医療や介護、食料自給、サプライチェーンの在り方など、多くの課題を浮き彫りにしましたが、ほぼ2年たった今もその解が見える状況ではありません。さらに、外交問題や円高など経済面での課題も重なり、引き続き不透明感が漂っております。

政治のみならず、全ての社会組織において強いリーダーシップと情熱が求められ試される年になるものと思えます。

一方、企業活動においては、その厳しさを受け止めたうえで成長曲線を描く努力が求められております。情報通信はそのための重要なツールとなっておりますが、その質が大きく変化しようとしています。今までのように、業務効率を高めるために、人が行う作業をコンピュータに置き換えてゆく活用から、企業が

消費者や社会に対して、より付加価値の高いサービスや商品を提供し続けてゆくための活用に変わりつつあり、本年はそれが本格化する年であると考えています。「クラウドサービス」の拡大、「ビッグデータ」への取り組みなどがその表れです。

コンピュータやネットワークシステムが社会インフラとして重要性が増すほどに、24時間365日、信頼性の高い運用が求められます。インテックは、全国における堅牢なデータセンター展開に加え、高度な運用サービスを実現し、企業活動や社会に貢献してまいりました。

本年も、お客さまと社会の発展に資するため、さらなるサービスの拡大と高度化に挑戦し、インテックならではの、インテックにしかできないサービスを通じ、皆さまに多くの満足と多くの感動を感じていただくよう努力する所存です。変わらぬご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。